

台湾学術文化研究叢書

族群

現代台湾のエスニック・イマジネーション

王甫昌著・松葉隼・洪郁如訳／本体25000円＋税

「族群（エスニック・グループ）」という概念は、「民主化」や「台湾化」にどのような影響を与えたのだろうか。

フェイクタイワン

偽りの台湾から偽りのグローバリゼーションへ

張小虹著・橋本恭子訳／本体30000円＋税
偽ブランド品は悪なのか？「真の台湾人」は存在するのか？

「真／偽」の二項対立を抜け出す思考のダンス。

「外国人嫁」の台湾

グローバリゼーションに向き合う女性と男性

夏曉鶯著／前野清太郎訳／本体45000円＋税

東南アジア出身の「外国人嫁」が社会問題を引き起こしているという「定説」にインタビューや報道の分析を通して挑む。

恋恋紅塵

中国の都市、欲望と生活

李孝悌著／野村鮎子・和泉ひとみ・上原徳子・竹田治美・

辜知愚・高尾有紀訳／本体50000円＋税

中国近世の都市で、礼教や伝統文化に覆い隠されてきた、逸楽や情欲などを、情歌、戯曲といった細かい資料から描き出す。

抑圧されたモダニティ

清末小説新論

王徳威著／神谷まり子・上原かおり訳／本体50000円＋税

豊穣な作品群を読み解き、「排除／抑圧」されてきた清末小説の再評価と、中国近代（モダン）文学史の再考を試みる。



東方書店

ホームページ【中国・本の情報館】<https://www.toho-shoten.co.jp/> *価格税別
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-3 TEL03-3937-0300/FAX03-3937-0955

台湾文学セレクション④

惑郷の人

郭強生

John Sheng Kuo

西村正男訳

新刊

未完の日台合作映画「多情多恨」に導かれるように、70年の時空を往来してもつれた記憶が解き明かされる。故郷喪失者たちの流転を描く長篇小説。

① フーガ 黒い太陽

洪凌 櫻庭ゆみ子訳

② 太陽の血は黒い

胡淑雯 三須祐介訳

③ 沈黙の島

蘇偉貞

倉本知明訳

①②③ 二五〇〇円 ④ 二五〇〇円

愛知大学国研叢書第4期第3冊

20世紀前半の台湾

——植民地政策の動態と知識青年のまなざし

塩山正純編

三〇〇〇円

新刊

愛知大学国研叢書第4期第2冊

歴史と記憶

——文学と記録の起点を考える

松岡正子・黄英哲・梁海・張学昕編

三〇〇〇円

韓石泉回想録

——医師のみた台湾近現代史

韓石泉著 韓良俊編注 杉本公子・洪郁如編訳

一九二〇～六〇年代に台湾の政壇と医学界で活躍した知識人・韓石泉。政治的に敏感な時代に書き残された貴重な歴史の証言を、後代の注釈とともに編訳する。 二五〇〇円

あるむ

名古屋市中区千代田3-1-12 第三記念橋ビル3F
☎(052)332-0861 ☎(052)332-0862

E-mail: arm@a.email.ne.jp
<http://www.arm-p.co.jp>

※価格は税別